

2013-09-20(金)

■法事の料理の食べ残しを持ち帰る

法事の料理が食べ切れなかったので、持って帰れそうな物だけ家から持ってきたタッパーに詰めて持ち帰った。

法事の料理は食べ切れなくて、いつも残すことになる。今日こそはタッパーを持って行こうと思って、当日の朝両親が他の持ち物を準備している間に私はタッパーを探して黒いバックに入れた。

101歳のおじいちゃんが亡くなって四十九日の納骨法要をした。10時に霊園正門前にある石材屋に集合し、お墓に納骨して戻ってきてから会食をした。集まった人数は少なかったけど、ちょうどお昼の時間になっていた。

会食は5000円の料理にメロンとおまんじゅうだった。おかずが普段の食事の2倍くらいあって残した。“食べ残しを持ち帰らないでください”ということが書いてあったけど自己責任で持って帰るなら良いと思って、常温でもすぐには腐らない物を持って帰ることにした。

持ち帰ってもそれを消費できなければ意味がない。持ち帰った天ぶらは母が晩ご飯に、ゆでたうどんと一緒に出したらしい。私は出掛けちゃって食べれなかったけど。

(アラサー女子)